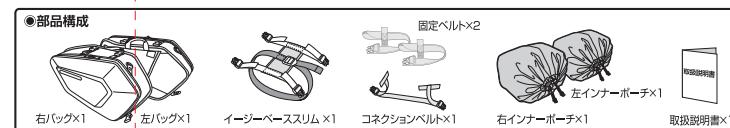




# CARVING SHELL CASE

## カービングシェルケース〈取扱説明書〉

この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用ください。この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。



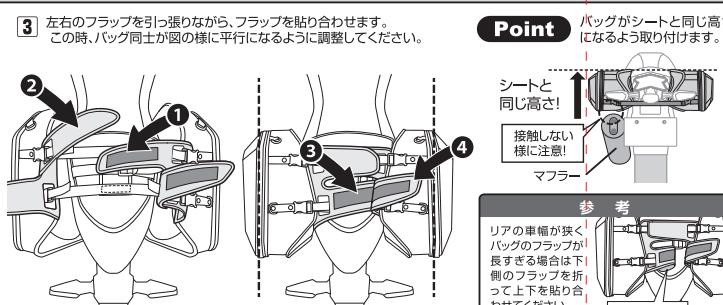
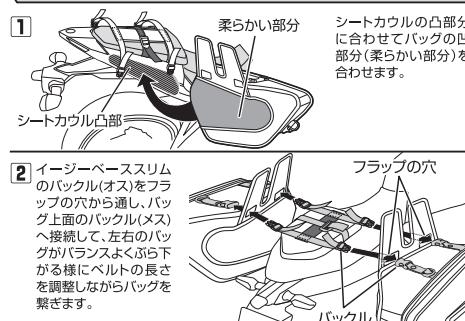
部品番号	名 称	セット数
MP-123T	固定ベルト	1本
MP-332	インナーポーチ左	1個
MP-333	インナーポーチ右	1個
MP-334	イージーベーススリム	1個
MP-335	コネクションベルト	1本
●オプション MP-236	コネクションベルト	1本
●オプション MP-295	延長フラップ	2枚
●オプション MF-4684	ベルト止めストッパー	5個
	プロテクターシートロール	1枚

## バイクへの取付方法

### 1 イージーベーススリムの取り付け

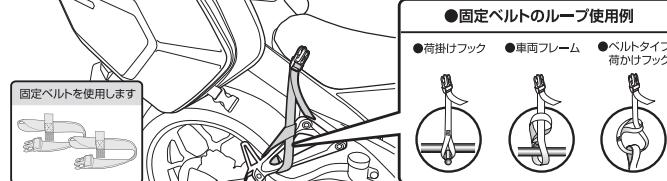
シングルシート、又はリアシートを外し「イージーベーススリム」のグレーのベルトに差し込みます。サイドバッグの前後位置とシート裏の凹凸を避けた位置を選び、ベルトを締めてしっかりと固定します。

### 2 バッグの装着

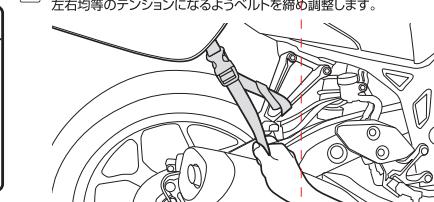


### 3 車体への固定

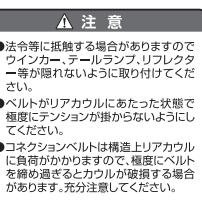
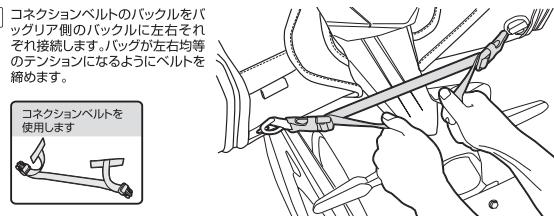
#### 1 バッグフロント側の固定



#### 2 固定ベルトのバックルを本体のバックルに接続します。バッグが前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。



#### 2 バッグリア側の固定



#### △ 警告

- 固定ベルト、コネクションベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
- 余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

#### △ 取り付け上の注意

- 荷物は前後左右等にバランスよく納してください。
- バッグ走行時に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず握り紧り、また脱落等の無い様に確実に装着してください。
- ベルトやバックルが車両に当たる場合や、バッグによる擦り傷が予想される場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィットプロテクターシート・別売)等でその部分を保護してください。
- 運転する高温度には対応していません。エンジン・マフラー等、車体の熱くなる部分には触れる事のない様に装着してください。
- バッグを使用しない時にバッグセンター・固定ベルト等を長時間シートに取付けた状態ですと、色移りする事がございます。特に暑い夏場等は適度に取り外してください。

- 取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
- 上記の取り付け方を守らない場合、転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾燥して、防湿・防虫をし、から湿度・温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

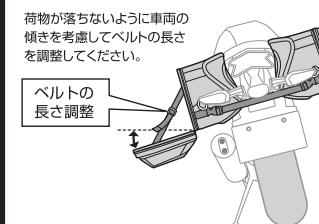
- シート・テールカウル・ウインカーの形状により、まれに本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良く述べてください。
- 本製品は構造上、リヤカウルに負荷がかかる場合がありますので、積載の際は傷や破損に十分注意してご使用ください。
- 重量物を積載した場合やオフロード走行等の激しい走行をする場合に限らず、車両への固定には必ずバッグ下部を固定してご使用ください。
- 固定ベルトに傷や汚れが付いた場合は、破損、脱落の恐れがありますので、直ちに交換を行ってから使用してください。
- 修理する場合は近くの「モトFizz」取扱店にてご注文ください。

- バッグを使用しない時にバッグセンター・固定ベルト等を長時間シートに取付けた状態ですと、色移りする事がございます。

- 特に暑い夏場等は適度に取り外してください。

## バッグの使用方法

### ●積載方法

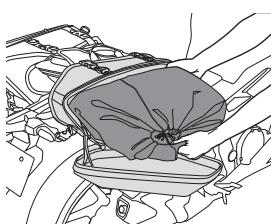


### ●着脱式インナーポーチの使用方法

付属のインナーポーチを使用する事で荷物を容易に持ち運ぶ事が出来ます。又、インナーポーチは防水ですので不意の雨から荷物を守ります。

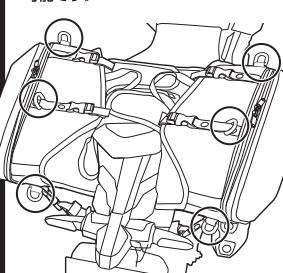
### △ 注意

インナーポーチは完全防水ではありません。長時間雨中で使用する際や完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。



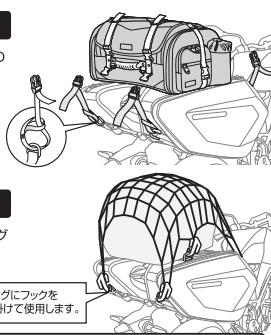
### ●上面積載の方法

バッグ上面と6か所のDリングを利用してシートバッグ等の安定した上面積載が可能です。



### motoFizzシートバッグの積載方法

- 1 シートバッグに付属している固定ベルトのループを利用しDリングを取り付けます。
- 2 固定ベルトのバックルをシートバッグ本体のバックルに接続し前後左右均等のテンションになるようにベルトを締め調整します。



### [別売り]ツーリングネットでの積載方法

- 1 バッグ上面の6か所のDリングへツーリングネットのフックを引っかけます。
- 2 ツーリングネットを左右均等のテンションになるようにネットを調整します。

Dリングにフックを引っかけて使用します。

- 積載が不安定になりますので、Dリング以外で上部積載はしないでください。
- シートバッグはK'Sシステムベルトでの取り付けは出来ません。固定ベルトをご使用ください。
- 上部積載は最大重量18kgです。

### △ 注意

- 法定速度以上での使用はお避けください。
- 最高積載量を超える荷物を搭載すると車両の破損の危険があるおそれがあるのでお避けください。
- 車両による振動等で固定ベルトが離れる場合があります。走行中に常に緩慢なスピードで走行してください。
- 角が尖る重量物を入れる際、内張りが破損する恐れがあります。その場合はバックイン等で包んで収納してください。
- 火災の原因になりますので、携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等引火性の強い危険物は収納しないでください。
- 林道等利便性のない箇所の路面では衝撃でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。
- バッグは生地や縫製方法など通常の車両での耐久性は充分に考慮されていますが、普段時、アフターの開閉、バックルの抜いたなどで無理な力を加えたり無理な扱いをする時は破損する恐れがあります。大切なお車を大切に扱ってください。
- 上面積載用Dリングを使用する場合、積載状態が不安定にならないように、確実に装着してください。
- 寸法、容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わないと使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

### △ 使用上の注意

- 法定速度以上での使用はお避けください。
- 最高積載量を超える荷物を搭載すると車両の破損の危険があるおそれがあるのでお避けください。
- 車両による振動等で固定ベルトが離れる場合があります。走行中に常に緩慢なスピードで走行してください。
- 角が尖る重量物を入れる際、内張りが破損する恐れがあります。その場合はバックイン等で包んで収納してください。
- 火災の原因になりますので、携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等引火性の強い危険物は収納しないでください。
- 林道等利便性のない箇所の路面では衝撃でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。

- バッグは生地や縫製方法など通常の車両での耐久性は充分に考慮されていますが、普段時、アフターの開閉、バックルの抜いたなどで無理な力を加えたり無理な扱いをする時は破損する恐れがあります。大切なお車を大切に扱ってください。
- 上面積載用Dリングを使用する場合、積載状態が不安定にならないように、確実に装着してください。
- 寸法、容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わないと使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

### オプションパーツ(別売り)の使用方法

#### ●延長フラップの使用方法

車両への取り付け時に車両が広く、左右フラップの面ファスナーが届かない場合にMP-336延長フラップを使用します。

#### ●ベルト止めストッパーの使用方法

余ったベルトはMP-295ベルト止めストッパーでまとめる事が出来ます。

#### ●プロテクターシートの使用方法

バッグ接触面に貼る事で傷付けを防止出来ます。

### 保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾燥して、防湿・防虫をし、から湿度・温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

- ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を壊す原因となりますのでお避けください。

### タナックス株式会社

千葉県流山市あおたかの森西3-5-7 TEL:04-7150-2450  
TANAX CORPORATION  
3-5-7 OTAKANOMORINISHI, NAGAREYAMA-SHI, CHIBA 270-0128, JAPAN  
TEL: +81-4-7150-2450

TANAX WEB サイトへ  
簡単アクセス!

<https://www.tanax.co.jp/motorcycle/>



TM2612022